

# 特定間伐等促進計画(変更)

計画期間 令和3年度 ～ 令和12年度

山形県真室川町  
令和3年4月 策定  
令和4年3月 一部変更

## 1 特定間伐等促進計画の目標

森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法第4条第1項の規定により定められた県の基本方針によると、令和3年度から令和12年度までの10年間の特定間伐等の実施の促進の目標として、49,000ha（年平均4,900ha）の間伐の実施を掲げている。

県の基本方針や真室川町の間伐の実施状況を勘案して、令和3年度から令和12年度までの10カ年間で322.58ha（年平均約32ha）の間伐を行うことを、真室川町特定間伐等促進計画の目標とする。また、伐採後の確実な再造林も含めた造林の実施を促進する。

## 2 特定間伐等促進計画の区域

県の基本方針に定められた、特定間伐等の実施を促進するための措置を講ずべき区域の基準に従い、真室川町の特定間伐等促進計画の区域の範囲を別図のとおりとする。

注1) 国土地理院1/25000地勢図相当又は1/5000森林基本図の図面に図示する。

注2) 特定間伐等促進計画の区域としては、特定間伐等の事業を実施する区域だけではなく、基本方針において示された考え方に即して、特定間伐等を実施することが適当と認められる区域を幅広く設定することとし、地形図等を用いて当該区域の概略を示す。

この際、人工林を厳密に拾う必要はなく、介在的な天然体を含め、間伐及び造林が必要な範囲を面的に区域を設定する。

## 3 特定間伐等の実施計画

【山形県真室川町】

## (1)間伐

事業 実施主体	事業 実施 年度	所在場所				間伐を実施する森林の現況					間伐の内容			対図番 号又は 林小班 名	交付 金希 望	備考
		都道 府県	市町村 (郡)	字(大字)又 は林班	地番又は 林小班	面積	樹種又は林 相	林齢	立木材積	適用	間伐の方法	間伐立木材 積	間伐率(材積 率)			
最上広域森林 組合	3	山形県	真室川町	11	イ	3.80	スギ	38	908		利用(定性)	181	20	25		(リモートセンシング実 証事業)
最上広域森林 組合	3	山形県	真室川町	15	イ	2.65	スギ	43	1,223		切捨て	244	20	22	○	赤沼山
最上広域森林 組合	3	山形県	真室川町	16	イ	1.90	スギ	59	860		切捨て	172	20	22		
最上広域森林 組合	3	山形県	真室川町	30	ロ	1.70	スギ	68	783		切捨て	156	20	16		
最上広域森林 組合	3	山形県	真室川町	33	イ	3.96	スギ	67	2,433		切捨て	486	20	21	○	古屋敷
安楽城林産株 式会社	3	山形県	真室川町	35	イ	5.50	スギ	73	2,881		利用(定性)	864	30	17		
最上広域森林 組合	3	山形県	真室川町	38	イ	1.70	スギ	66	911		切捨て	182	20	12		
山形県林業公 社	3	山形県	真室川町	65	イ	23.80	スギ	38	7,865		利用(定性)	1,573	20	11		小川内
真室川町	3	山形県	真室川町	123	イ	5.00	スギ	35	1,195		切捨て	20	239	7		春木前山
最上広域森林 組合	3	山形県	真室川町	64	イ	0.45	スギ	64	1,554		切捨て	310	20	14	○	荒田表
最上広域森林 組合	3	山形県	真室川町	67	イ	6.42	スギ	55	2,091		切捨て	418	20	18	○	悪次郎
最上広域森林 組合	4	山形県	真室川町	25	イ	4.60	スギ	45	2,396		利用(定性)	479	20	19		(支援事業)
安楽城林産株 式会社	4	山形県	真室川町	35	イ	5.40	スギ	64	2,763		利用(定性)	828	30	17		
最上広域森林 組合	4	山形県	真室川町	64	イ	3.00	スギ	64	1,554		切捨て	310	20	14		(美・森予定)
最上広域森林 組合	4	山形県	真室川町	67	イ	4.10	スギ	55	2,091		切捨て	418	20	18		(美・森予定)
最上広域森林 組合	4	山形県	真室川町	103	イ	5.00	スギ	74	2,964		切捨て	592	20	6	○	(美・森予定)
真室川町	4	山形県	真室川町	123	イ	6.90	スギ	34	1,603		切捨て	20	320	5	○	春木前山
真室川町	5	山形県	真室川町	122	イ	7.00	スギ	69	3,155		利用(定性)	30	946	35		権現堂山
安楽城林産株 式会社	5	山形県	真室川町	2	ロ	5.20	スギ	53	2,074		利用(定性)	622	30	24		
山形県林業公 社	5	山形県	真室川町	25	イ	6.00	スギ	41	2,200		利用(定性)	440	20	19		西小俣山
山形県林業公 社	5	山形県	真室川町	25	イ	14.00	スギ	46	5,400		利用(定性)	1,080	20	19		西小俣山
最上広域森林 組合	5	山形県	真室川町	82	イ	22.00	スギ	51	7,392		切捨て	1,478	20	4		(環境税予定)
真室川町	5	山形県	真室川町	123	イ	3.00	スギ	23	456		切捨て	20	91	7	○	春木前山

事業実施主体	事業実施年度	所在場所				間伐を実施する森林の現況					間伐の内容			対図番号又は林小班名	交付金希望	備考
		都道府県	市町村(郡)	字(大字)又は林班	地番又は林小班	面積	樹種又は林相	林齢	立木材積	適用	間伐の方法	間伐立木材積	間伐率(材積率)			
安楽城林産株式会社	6	山形県	真室川町	2	㍶	5.30	スギ	55	2,216		利用(定性)	664	30	24		
最上広域森林組合	6	山形県	真室川町	36	イ	2.70	スギ	64	1,223		利用(定性)	244	20	15	○	(美・森予定)
最上広域森林組合	6	山形県	真室川町	48	イ	1.30	スギ	39	618		利用(定性)	123	20	9	○	(美・森予定)
最上広域森林組合	6	山形県	真室川町	49	イ	3.30	スギ	58	1,570		利用(定性)	314	20	9	○	(美・森予定)
最上広域森林組合	6	山形県	真室川町	50	イ	8.70	スギ	57	3,636		利用(定性)	727	20	9		(支援事業)
最上広域森林組合	6	山形県	真室川町	73	イ	2.90	スギ	40	1,212		利用(定性)	242	20	23	○	(美・森予定)
最上広域森林組合	6	山形県	真室川町	94	イ	1.70	スギ	54	809		利用(定性)	161	20	1	○	(美・森予定)
安楽城林産株式会社	7	山形県	真室川町	2	㍶	3.30	スギ	57	1,283		利用(定性)	384	30	24		
安楽城林産株式会社	7	山形県	真室川町	33	イ	2.50	スギ	74	1,110		利用(定性)	333	30	21		
山形県林業公社	7	山形県	真室川町	116	イ	10.90	スギ	33	2,833		利用(定性)	566	20	28		川ノ内
最上広域森林組合	7	山形県	真室川町	135	イ	25.30	スギ	32	6,805		切捨て	1,361	20	30		(環境税予定)
最上広域森林組合	8	山形県	真室川町	15	イ	8.30	スギ	62	3,826		利用(定性)	765	20	22	○	(美・森予定)
最上広域森林組合	8	山形県	真室川町	76	イ	8.90	スギ	53	3,542		切捨て	708	20	26	○	(美・森予定)
最上広域森林組合	8	山形県	真室川町	87	イ	8.00	スギ	66	4,480		利用(定性)	896	20	3		
山形県林業公社	8	山形県	真室川町	116	イ	11.70	スギ	28	2,592		利用(定性)	518	20	28		川ノ内式
最上広域森林組合	9	山形県	真室川町	32	イ	2.30	スギ	60	915		利用(定性)	183	20	21	○	(美・森予定)
最上広域森林組合	9	山形県	真室川町	42	イ	2.60	スギ	60	1,141		利用(定性)	228	20	10	○	(美・森予定)
最上広域森林組合	9	山形県	真室川町	42	㍶	2.20	スギ	57	906		利用(定性)	181	20	10	○	(美・森予定)
最上広域森林組合	9	山形県	真室川町	87	イ	14.00	スギ	67	6,412		利用(定性)	1,282	20	3		
最上広域森林組合	10	山形県	真室川町	90	イ	8.00	スギ	49	2,488		利用(定性)	497	20	2	○	(美・森予定)
最上広域森林組合	10	山形県	真室川町	105	イ	5.70	スギ	59	2,713		利用(定性)	542	20	32	○	(美・森予定)
最上広域森林組合	10	山形県	真室川町	138	イ	5.00	スギ	65	2,380		利用(定性)	476	20	31		
最上広域森林組合	11	山形県	真室川町	68	イ	6.30	スギ	56	3,263		利用(定性)	652	20	20	○	(美・森予定)
最上広域森林組合	11	山形県	真室川町	141	イ	5.80	スギ	60	2,424		利用(定性)	484	20	33		

事業 実施主体	事業 実施 年度	所在場所				間伐を実施する森林の現況					間伐の内容			対図番 号又は 林小班 名	交付 金希 望	備考
		都道 府県	市町村 (郡)	字(大字)又 は林班	地番又は 林小班	面積	樹種又は林 相	林齢	立木材積	適用	間伐の方法	間伐立木材 積	間伐率(材積 率)			
最上広域森林 組合	11	山形県	真室川町	144	イ	5.80	スギ	64	2,488		利用(定性)	497	20	34	○	(美・森予定)
最上広域森林 組合	12	山形県	真室川町	60	イ	3.60	スギ	37	1,119		切捨て	223	20	8	○	
最上広域森林 組合	12	山形県	真室川町	112	イ	5.40	スギ	49	2,570		利用(定性)	514	20	29		
最上広域森林 組合	12	山形県	真室川町	121	イ	4.20	スギ	48	2,108		利用(定性)	421	20	13	○	(美・森予定)
最上広域森林 組合	12	山形県	真室川町	125	イ	3.80	スギ	57	1,907		利用(定性)	381	20	27	○	(美・森予定)
合計						<b>322.58</b>			<b>127,341</b>			<b>25,490</b>				

※間伐と一体的に実施する他の作業種については、備考欄に記載する。











別添区域図のとおり

4 森林経営計画等に基づく森林施業、森林施業の共同化の促進

- (1) 森林の持続的な経営を確保するため、森林経営計画の作成及び計画に基づく間伐等の森林施業の推進を図る。併せて、森林所有者の森林経営意欲が低位に留まっている地域においては、森林所有者に代わって、意欲と実行力のあ  
る林業事業体が主体的・継続的に森林経営を行えるよう、森林経営の受委託  
を促進する。
- (2) 航空レーザ測量等のICT技術を活用し、施業の集約化に必要な森林情報・地  
形情報等の収集を行い、施業集約化の効率化を促進する。

5 路網の整備の推進、間伐等の効率化・低コスト化の推進

- (1) 作業路網の開設にあたっては、傾斜等の自然条件、木材集材・搬出の作業効  
率等、地域の特性に応じて、林道、林業専用道及び森林作業道を適切に組み  
合わせた整備を推進する。
- (2) 林業事業体等への高性能林業機械等導入を促進し、低コストで高効率な作  
業システムの普及及び定着を図る。
- (3) 森林資源の循環利用と森林所有者へ利益の還元を図り、造林・育林コストを  
低減させるコンテナ苗等の活用を推進する。

6 間伐材の利用の推進

町内の素材生産・製材業者等と協働し、公共建築物をはじめ、民間公共施設、  
事業所等への情報提供など需要を喚起し、間伐材の利用推進を図る。

7 人材の育成・確保等

- (1) 林業従事者については、高齢化による就労者の減少が著しいことから、高  
性能林業機械導入による作業の省力化の推進と若年者の安定的な雇用の確保  
・待遇改善など就労環境の整備充実を図る。
- (2) 森林組合の協力を得ながら林業事業体に対する経営手法・技術の普及指導  
等に努める。